



**ワゴ差込みコネクタを安全にご使用いただくために  
各注意事項を守り、正しくご使用下さい。**

■ 構造と材質

**WGTシリーズ**

ハウジング スプリング  
電線挿入口 導電部  
ストリップゲージ  
絶縁カバー 検電穴

スプリング：ステンレス鋼  
導電部：電気銅スズ合金メッキ  
ハウジング：耐熱性ポリカーボネート 難燃グレードUL94-V2

**WGXシリーズ**

ハウジング スプリング  
電線挿入口 導電部  
ストリップゲージ  
絶縁カバー 検電穴

■ ご使用方法

電線のむき出し

● 電線を12~13mmむき出して下さい。

● 曲がりがあれば、まっすぐにして下さい。

**WGTシリーズ**

**WGXシリーズ**

ストリップゲージ(コネクタに刻印)の使用例

**WGTシリーズ**

**WGXシリーズ**

確認方法

- 電線が奥まで入っているか、目視で確認して下さい。
- 電線を1本ずつひっぱり、抜けない事を確認して下さい。

かるくひっぱり、抜けない事を確認

結線方法

**WGTシリーズ**

● 1本ずつ突き当たるまで差し込んで下さい。

**WGXシリーズ**

● 差し込みが不十分だと発熱する恐れがあります。

取り外し方法

- コネクタをねじりながら、ていねいに電線を引き抜いて下さい。

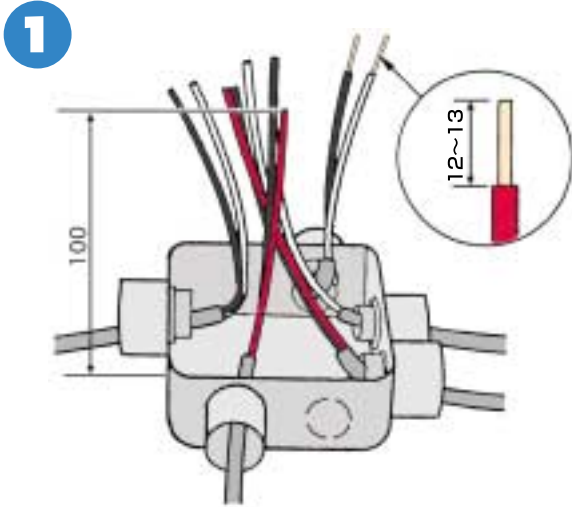


ご注意

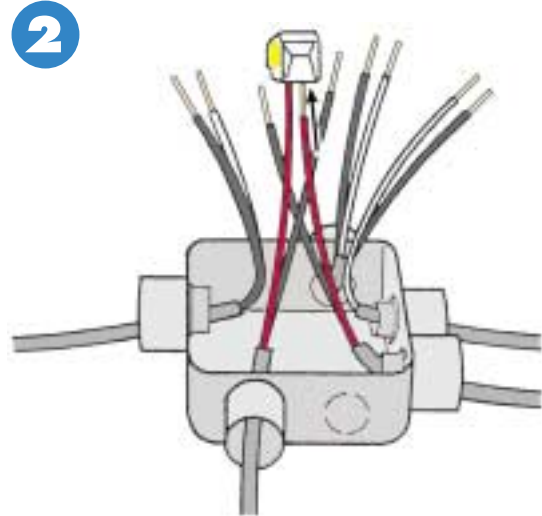
屋内配線工事を行うには電気工事士の資格が必要です。(電気工事士法)  
 屋内配線用ジョイントボックス内で使用して下さい。(内線規程3165-5ケーブルの接続 参照)  
 施工に関しては「内線規程3110-10プルボックス及びジョイントボックス」をご参照下さい。  
 再結線の場合、電線の先端を切り、新しくむき出して下さい。  
 浴室等、水のかかる場所では使用しないで下さい。

■強度のアンモニア環境(畜舎等)では、弊社従来品のWG-2~WG-8シリーズ66ナイロンハウジング)をお薦め致します。  
 ■性能・規格・テストレポート等、詳細は最寄りの営業所にお問い合わせ下さい。

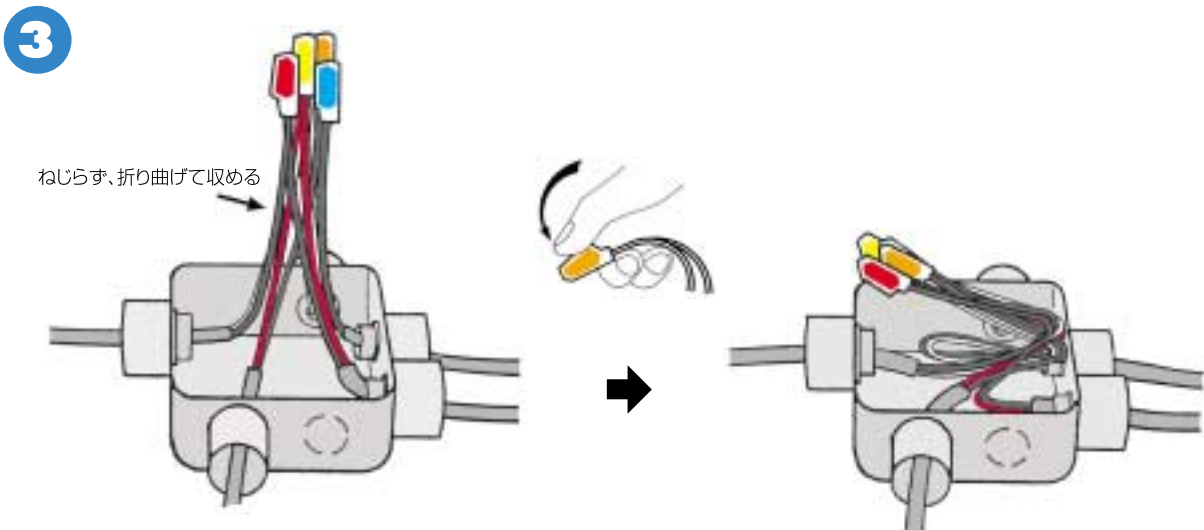
## ジョイントボックスへの取め方



シースからのむき出しはボックス上面から100mm程度で十分です。電線が長すぎると、結線後ジョイントボックスに収めにくくなる事があります。圧着スリーブに比べボックス内の電線余長が短くても結線は容易です。



- 電線を必ず規定のむき長さ12~13mmにむき出して下さい。突き当てゲージを備えたワイヤーストリッパーによる作業が最も確実です。また、コネクタ本体のゲージで確認できます。
- 芯線がまっすぐか確認し、曲がった電線は必ずまっすぐにして下さい。
- コネクタの奥に突き当たるまでしっかり差し込み目視確認後、電線を軽く引っ張り、接続を確認して下さい。



- コネクタをボックスに収める際は、コネクタをつかんでねじったり引っ張ったりしないで下さい。電線が抜ける恐れがあります。
- 電線を折り曲げるように収めると、小さく収納でき、再結線や検電作業も容易です。
- 再結線する場合は、必ず電線の芯線を新しくむき出して下さい。
- 再結線後、再びボックスに収める時に、すべてのコネクタの接続状態を確認して下さい。

製品についてご不明な点等ございましたら下記最寄の営業所までご相談ください。

**WAGO**® ワゴ ジャパン 株式会社

Internet <http://www.wago.com>

■本 社：〒136-0071 東京都江東区亀戸1-5-7日鐵NDタワー TEL.(03)5627-2050(代) FAX.(03)5627-2055  
 ■大阪営業所：〒564-0053 吹田市江の木町20-23 TEL.(06)6386-5573(代) FAX.(06)6386-7822  
 ■名古屋営業所：〒465-0093 名古屋市名東区一社3-76 TEL.(052)701-7171(代) FAX.(052)701-7138  
 ■福岡出張所：〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-50大名DTビル TEL.(092)762-1141(代) FAX.(092)724-8144